

令和2年度第2回下野市総合計画審議会 議事録

審議会等名 令和2年度 下野市総合計画審議会
日 時 令和2年7月3日(金) 午後2時00分から午後3時30分まで
会 場 下野市役所 3階 303、304会議室
出席者 坂村哲也委員、伊藤陽一委員、石川信夫委員、佐間田香委員、伊澤健二委員、
中村祐司委員、佐藤司郎委員、川中子幹彦委員、大島雅之委員、川俣一由委
員、小幡洋子委員、川田光一委員、小暮泉委員、山口貴明委員、木村保弘委
員、新海将綱委員、前原保彦委員

【欠席委員】

市側出席者 江田俊夫委員、諏訪守委員、小池裕昭委員、渡邊喜正委員、近藤勘偉委員
小谷野総合政策部長、山中市民生活部長、手塚健康福祉部長、栃本産業振興
部長、瀧澤建設水道部長、清水教育次長
(事務局) 福田総合政策課長、荻原課長補佐、甲田主査、菊地主事
ランドブレイン(株)

公開・非公開の別(公開 ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴者 なし

報道機関 なし

議事録(概要)作成年月日 令和2年7月13日

【協議事項等】

1 開 会

(事務局)

令和2年度第2回下野市総合計画審議会を開催する。
開催にあたり、市議会議員からの審議会委員に変更の推薦をいただいております、
相澤康男委員、貝木幸男委員、高橋芳市委員が審議会委員を辞職され、新た
に坂村哲也様、伊藤陽一様、石川信夫様が審議会委員として委嘱された。
委嘱状は、新型コロナウイルス感染症予防のため、手渡しでなく各お手元に
置かせていただいた。

2 あいさつ

(事務局)

はじめに会長からごあいさつをいただきたい。

(中村会長)

コロナ禍ということで、対面で行う会議が難しい中、間隔を開けて、工夫を
して、第2回審議会を開催させていただきました。

先日県の会合があったが4か月ぶりである。

このような状況はよもやという思い。大学も経験のない危機で、教職員四千
数百人おり、入れ替わり立ち替わりで人が集まり授業を行うことに、簡単
には踏み切れない。

学生は授業だけでなく、合間で友人と話したりする中で、貴重な学びがある
と思っている。

地方から栃木に来ている学生もいるが、友達を作りようがない。メンタル面
でも厳しい。私も授業を動画や活字で説明するのがなかなか難しくなってい

る。

東京なども未だ大変なことになっているが、そんな中で、このような場でみなさんと集まり決めていける事のありがたさを痛感している。

効率重視の審議になるが、ご意見いただきながら進めていきたい。

感染により生命が脅かされることもあるが、経済的な活動も必要というジレンマがある。

宇都宮などでの感染も広がっており、東京に近い地域性もあるが、だからこそ総合計画審議会をしっかりとやっていきたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。

3 委員自己紹介

〈事務局〉 委員の皆様の自己紹介を名簿の順にお願いしたい。なお、本日の欠席委員は、江田委員、諏訪委員、小池委員、渡邊委員、近藤委員である。

〔出席委員自己紹介〕

4 進行について

〈事務局〉 総合計画審議会条例第6条の規定により、会長が議長となるので、この後の議事進行を中村会長にお願いする。

5 会議成立、会議傍聴の確認

〈中村会長〉 会議成立と会議傍聴の確認を行う。

本日の欠席委員は5名であり、委員定数22名のうち過半数以上の委員が出席しているため、会議は成立となる。

本日の会議傍聴については、新型コロナウイルス感染症予防対策として、密集防止のため、傍聴は制限し、会議録の公表によって情報を公開することとしてよろしいか。

〔出席委員異議なし〕

6 議事

〈中村会長〉 議事に移るにあたり、事務局より資料の確認と議事の進め方について説明を求める。

〈事務局〉 会議資料は事前に郵送している「会議次第」、「資料1 第二次下野市総合計画後期基本計画(案)」となる。

机には「委員名簿」、「次回開催の通知」、「次回開催用資料」を配布させていただいた。本日の進め方については、後期基本計画について、事務局から概略を説明し、目標1から3の基本施策について審議をしていただく。

〈中村会長〉 後期基本計画(案)の構成について、事務局より説明を求める。

〈事務局〉 資料1「第二次下野市総合計画後期基本計画(案)」について、全体構成と各基本施策の大まかな事業内容について説明。

- 〈中村会長〉 補足で、会議録署名は、名簿の初めから順に坂村委員と伊藤委員にお願いする。
審議に入るが、数もあるので、丁寧ながらなるべく円滑な進行としたい。
施策1-1からご意見あるか。
- 〈川俣委員〉 38ページの感染症と災害の記載は時系列が逆なので、記載順を変えたほうが良いのでは。
- 〈事務局〉 修正を行う。
- 〈川俣委員〉 45ページの7行目、「保健福祉センター」と「福祉センター」に施設を分けているが、きらら館・ゆうゆう館・ふれあい館で公称は浸透しているので、分ける必要はないのではないかと。
また、一口メモの内容には文章中にも米印など示した方が分かりやすいのではないかと。
- 〈健康福祉部長〉 きらら館、ゆうゆう館は保健センターの役割だが、ふれあい館は福祉センターを兼ねているため、このような表記としている。ご意見を尊重し、表記方法を検討する。
- 〈事務局〉 文章への米印表記についてはつける方向で検討する。
- 〈新海委員〉 44ページの課題に「保健福祉施設」とあるが、これは「福祉施設」も含めているのか。
- 〈健康福祉部長〉 ご指摘のとおり3館を指している。川俣委員のご指摘と併せて表記を検討していく。
- 〈中村会長〉 次の基本施策1-2について意見等あるか。
〔意見無し〕
- 〈中村会長〉 終わった後でも、何かあれば発言してほしい。次の基本施策1-3で意見等あるか。
〔意見無し〕
- 〈中村会長〉 基本施策1-4で意見等あるか。
〔意見無し〕
- 〈中村会長〉 基本施策1-5で意見等あるか。
- 〈川俣委員〉 56ページで、前期基本計画では介護サービス関連事業があったが、無くなっている。
- 〈健康福祉部長〉 後期基本計画については、51ページの施策で介護関係事業を記載している。
- 〈川俣委員〉 了解した。
- 〈中村会長〉 目標1はよろしいか。
それでは基本施策2-1について。
- 〈佐間田委員〉 58ページ課題の4行目、「学年が上がるにつれて低下する傾向がみられました」とあるが、発達の過程として自己肯定感が下がるのは正常なことなので、書かなくてもよいのでは。
- 〈教育次長〉 内容について検討させていただく。
- 〈佐間田委員〉 59ページの4行目、「英語教育、特別支援教育、情報教育、道徳教育、食育」とあるが、食育は他の教育と並列する言葉でないように思われる。文部科学省の教育要綱には健康教育の一部として出てきているので、大きなくくりと

- して「健康教育」にした方がよいのではないか。
- 〈中村会長〉 事務局は検討していただきたい。
- 〈佐間田委員〉 61ページの「協働のまちづくりのための取組」の文章に学校運営協議会という言葉が出てくるが、推進している取組のため、主な取組にも学校運営協議会の記載をした方がよいのではないか。検討いただきたい。
- 〈中村会長〉 ではご意見として。
- 〈佐間田委員〉 また、事業内容に「人」などを書いてあるが、一般の人は重点プロジェクトのことだと分かり辛い。もう少しわかりやすくしてほしい。
- 〈事務局〉 分かりやすい表現を検討させていただく。
- 〈中村会長〉 基本施策2-2で何かあるか。
- 〈川俣委員〉 一口メモのファミリエ下野市民運動が文章中には出てこないため、前期計画の記載の消し忘れか。また、62ページ中ほどの「安心・安全」という表現は、一般的には「安全・安心」ではないか。
- 〈教育次長〉 一口メモは確認のうえ、不必要であれば削除する。また、「安心・安全」という記載の修正については全体に関わる事なので、総合政策課と協議して決定する。
- 〈中村会長〉 文章に追加して一口メモを残すという事も出来るのでは。
- 〈教育次長〉 確認のうえ校正する。
- 〈川俣委員〉 64ページの事業内容「生涯学習施設の充実」にかっこ書きで2事業削除と入っていたが、編集上の注釈はいらぬのでは。
- 〈事務局〉 作業中の記載が残ってしまったため、削除する。
- 〈中村会長〉 基本施策2-3で何かあるか。66ページのSDGsへの貢献に「ゴール17」を追加とあるが、もとはなかったが追加したということか。
- 〈事務局〉 作業中の記載の残りなので修正させていただく。
- 〈川俣委員〉 67ページの事業内容にもかっこ書きが残っているが。
- 〈事務局〉 修正させていただく。
- 〈中村会長〉 基本施策2-4で何かあるか。
- 〈川俣委員〉 69ページの「協働のまちづくりのための取組」で地域間交流の記載があるが、この施策は基本施策6-1へ移動したとなっているので、このページには不要ではないか。
- 〈総合政策部長〉 仰るとおりなので、訂正させていただく。
- 〈中村会長〉 グリムの館の記述などに絡めて地域間交流の記載があるわけではないのか。
- 〈事務局〉 そこと絡めての記述ではない。
- 〈坂村委員〉 施策1でコロナウイルスについての検討があったが、学校教育についても感染症拡大の前と今では、対応に変化があるため、課題や方針について検討願いたい。
- 〈中村会長〉 基本施策3-1で何かあるか。
- 〈川俣委員〉 71ページの指標で公園の整備数が令和2年で2か所であり、令和7年目標が14か所となっている。
これは目標見直しするのか。それとも12公園これから作るのか。詳細が文章に無い。
- 〈建設水道部長〉 更新・改築・補修となっている。条例上都市公園の面積は住民一人あたり

10平米以上となっているところ、既に16.8平米あり、今後の課題としては、既存の公園をどのように管理していくかということになる。長寿命化計画に基づく修繕計画を毎年度見直しつつ、財源の確保にも努めたい。表現的に分かり辛いところは記載を検討する。

- 〈中村会長〉 更新とは全面的に変えてしまうという事か。
- 〈建設水道部長〉 特に遊具関係を指している。毎年夏休み前にチェックし、補修をメインに行っている。
- 〈川俣委員〉 対象公園がいくつあるか書いてあった方が分かりやすい。
- 〈建設水道部長〉 都市計画公園は56あるが、分かりやすい表現としていきたい。
- 〈山口委員〉 公共空間を市民活動に使っていくという動きのなかで、公園活用などについて市民の満足度などを環境づくりの一つとして盛り込んでいいのでは。
- 〈建設水道部長〉 検討させていただく。
- 〈伊澤委員〉 河川的环境整備に入るかわからないが、昨年、台風の影響で土手が崩れた事があった。
現在も土のうがある程度で手つかずの状況である。安心・安全を考えた時に、土手の問題を考えている人の多い地区がある。早期の整備を求めたい。
- 〈建設水道部長〉 昨年の台風19号の際は、市内の田川や姿川で決壊はなかったが、田川については土手が崩れ、姿川については越流した箇所があった。現在はフレキシブルコンテナバッグを積んで補修している。
河川管理は県になるが、県とは連携している。県も応急処置は強度を確認したうえでやっているが、県と共にパトロールなどを強化していく。
手の付いていない箇所についても秋以降で発注予定とのことで、堆積土砂についても県のほうで対応していくとのことである。
- 〈中村会長〉 基本施策3-2で何かあるか。
- 〈佐間田委員〉 77ページ、協働のまちづくりのための取組は、「下野市総合防災訓練」だけでよいのか。これまでの取組みで自主防災組織がなかなかできないとあるが、コロナ禍もそうだが、見えないものへの不安が大きい。
台風による浸水では避難指示が出ると思うが、避難した後の具体的なことがよくわからない。本人に任せているだけのように思える。
総合防災訓練だけでなく、交通安全教室のような実際に動く訓練があったほうが、安心だと思う。
- 〈市民生活部長〉 消防と連携するなどして様々な訓練を実施しており、記載できるものは記載していきたい。
- 〈佐間田委員〉 プロは訓練しているのだろうが、何かあった時に安心だということが、市民に届いていない。
- 〈市民生活部長〉 6月号の広報でも災害があった時の避難の仕方、避難所へ行くのに必要なもの、自宅避難できる場合は自宅避難とするなど周知をしているところであるが、FMゆうがおなどでも随時PRしていきたい。
- 〈中村会長〉 75ページ、指標の説明が入っていない箇所がある。
- 〈市民生活部長〉 指標の説明が入っていない自主防災組織については、平成23年に補助要綱を作成し、各自治会への設置に向けた説明を行っている。今年の4月にも立ち上がった地区もあることから、ふまえて記述を検討したい。

- (中村会長) 基本施策3-3について。
79ページ、指標の説明について、ですます調、である調を統一していただきたい。
- (川俣委員) 79ページ、指標の説明で3Rとあるが、一口メモで説明してほしい。
- (中村会長) 80ページ、右側の「暮らし」表記は、総合戦略の表記とは別物か。
- (総合政策部長) 重点プロジェクトの「暮らしいきいきプロジェクト」を表す。
- (中村会長) 80ページ、公共交通の整備は、星2つを4つにするという、思い切った目標を掲げており、実現に向けて進めていただきたい。
- (佐間田委員) 防災の件で、広報で周知を図っているがどこまで読まれているか。回覧板のような、確実に目にするような取組をしてほしい。若い人への周知を含め、安心安全のための取組が大切である。防災パンフレット、ハザードマップなども、見ない人もいるので、確実に目にする取組をしてほしい。
- (市民生活部長) 高齢者の安否確認、情報伝達については、今回の台風19号でもそうであったが、民生委員さんに電話をかけていただくなどの取組を行っている。そのほかの方法として、出前講座など、健康福祉部とも連携して取り組んでいきたい。
- (山口委員) 基本施策ごとに、説明用の要約が入っているが、分かりやすいので、スペースがあれば、このまま掲載してほしい。
- (事務局) 関心を持っていただくきっかけの為に残していきたい。
- (中村会長) 一口メモも、分かりやすくなるので大切だと思う。個人的には、77ページの市民満足度は星が満点で素晴らしいと思う。
- (総合政策部長) 市民満足度のアンケートは、昨年の7月に行ったものであり、その後の台風19号などの影響を踏まえると、現状はやや異なるかもしれないと考えている。
- (中村会長) その他、委員の皆さんから何かあるか。
事務局から何かあるか。
- (事務局) 次回の審議会は、7月29日(水)9:30からとしたい。総合戦略の審議もお願いしたく、今日お配りした資料をお持ちいただきたい。
- (中村会長) それでは、進行を事務局にお返しする。

7 閉会

- (事務局) 以上をもって第2回下野市総合計画審議会を閉会する。

会議の経過を記載し、その相違がないことを証するためにここに署名する。

会 長 (中村 祐司)

中村 祐司

署名委員 (坂村 哲也)

坂村 哲也

署名委員 (伊藤 陽一)

伊藤 陽一
